



教科・地域社会・未来への架け橋となる学びの時間

BRIDGE



未来を生き抜く人材育成事業「キャリア教育コーディネーター活用事業」モデル校の指定を受けています。

2024年_探究フィールドワーク（夏休み） 2年生293名が、51社の企業・団体へ訪問しました。

ノダキ株式会社さんはSDGsの一環として使った工具の再利用や環境負荷のかからないもの、熱中症予防のゼリーの開発などをしていると知り、工具関連以外の分野でも頑張っていると分かった。また、若手のアーティストの支援などの機械工具とあまり関係なさそうなこともすべて機械工具の販売につなげていると分かった。そして、これからの時代学歴だけではあまり活躍せず何かに特化している人のほうが新しいビジネスが作れるので活躍できると分かった。（株式会社ノダキへ訪問）



（株）ノダキにて ↑

今回、江崎グリコに訪問して、セブンティーンアイスやSDGs、働き方についての様々な取り組みについて知ることができました。働き方の改革については、テレワーク制度を導入したり、Co育てMonthという育児に専念する休暇を一ヶ月取得することを必須化するという制度があり、それによって男性社員の取得率も100%になっており、働き方改革の取り組みがしっかりと行われていました。また、セブンティーンアイスにあるスティックの一部をバイオマスプラスチックにするなど、SDGsの取り組みも行われていました。江崎グリコの商品はお菓子という観点ではなく、健康を目的とした商品開発を行っているということを初めて知りました。（株式会社江崎グリコへ訪問）



企業の方々がSDGsの取り組みを大胆に行っていないのか疑問を持っていました。でも、株式会社エイチーム様のお話を聞いて、SDGsの取り組みと企業の仕組みにギャップがあることが分りました。企業はSDGsを大事だと思っているけど、**企業は利益を求めるので、SDGsの取り組みは企業にとって利益はあるのかや、コストがかかるという理由で取り組みづらいことが分かり、謎が解けました。**それが企業が抱えている課題や困りごとであることも分りました。（株式会社エイチームへ訪問）

← 石塚硝子 本社・岩倉工場にて

『受入先様向け説明会』(2024.7.17)

7月17日（水）14時より、探究フィールドワークの協力していただけた企業の担当者様向けの事前説明会をオンラインにて実施しました。

説明会では、本プログラムの目的や、今後の生徒の活動、インタビュー当日、生徒との対話の中で、話題にしていただきたいこと（お願い）などを伝えさせていただきました。

愛知県立一宮南高等学校
令和6年度 インタビュープログラム
オンライン開催

受入先様向け説明会

令和6年7月17日(水)

Bridge chinomiya nami ope

- 開始まで少々お待ちください。
- お名前に「御社名」の記載をお願いいたします。
- 右記二次元コードは本校探究学習の通信です。お待ちの間、よろしければご覧ください。

